



SDGs宣言書

有限会社よろづや
2024年7月10日



当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

取組 カテゴリ	SDGs達成に向けた 重点的な取組テーマ	取組の内容	関連が強い SDGsゴール
製品 サービス	<u>環境配慮・ 社会課題解決への貢献</u>	リサイクル率100%を目指して廃タイヤ、廃クローラを破碎処理しています。 - 産業廃棄物として排出されるタイヤやクローラを当社の特殊な破碎機により1インチまで細かいチップに破碎しています。その後製紙会社や温泉施設等で燃料材として使用されています。 - 廃タイヤはゴムと金属に分離し、ほぼ全ての部分をリサイクルしています。日々廃棄物と向き合い、リサイクル活動に励んでおります。	7 9 12
社会貢献 地域貢献	<u>地域の自然環境保全</u>	環境保全の一環として空いた敷地内に植林を行っています。 - 会社敷地内は約60,000㎡あり、緑豊かな場所です。周辺の森を守り、桜やツツジ、ケヤキなど多種多様な木々を植林してまいりました。 - 廃棄物を処理するだけでなく大切な自然を自分たちで作り守っていくこともリサイクルへ通じるものと思っています。 - 自然環境保護のためこれからも自然に優しいリサイクルを目指していきます。	13 15
コミュニ ケーション	<u>情報開示</u>	みちのくEMSを取得しております。 - みちのくEMSとは環境問題に目を向けた環境マネジメントシステムです。設定した環境方針や目標等の達成に向けた取り組みが、外部機関により審査され、認証を受けます。 - 当社は2005年6月に初回認証されて以来、2023年9月現在（有効期限2026年8月）において、認証を受け続けています。 - 廃タイヤ、廃クローラのリサイクル処理・加工開発の推進や車両事故絶滅運動の推進、敷地内の森林保全の推進等の環境パフォーマンスの向上に向けた取り組みが評価されています。	3 11

SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 全ての人の健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等の実現	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	